



コロナ禍3年!

～行事の復活/再開～

感染防止対策は
引き続き
抜かりなく!

コロナ禍3年目の令和4年度。ウィズコロナによる新しい生活スタイルが定着しつつあり、PTA活動や学校のイベントも徐々に復活してきています。コロナ禍で人と人とのつながりの希薄化が懸念される中、各校・単位PTAでは工夫を凝らして行事を再開しています。その様子をご紹介します。

錦林小学校PTA

紙芝居の
読み聞かせ

錦林小PTA文化祭「りんちゃん祭」

PTA主催の祭を2年間休止していましたが、コロナ禍に合わせた形で復活させました。飲食無し、在校児童のみ来場可など、感染を防ぐための様々な運営ルールを設けました。

紙飛行機の飛距離コンテスト、パチンコで空き缶を倒す射的、色とりどりのミサンガ作り、豪華な紙芝居の読み聞かせ、保護者アカペラサークルの歌が披露され楽しい祭になりました。メインイベントとしてプロのウクレレパフォーマー鈴木智



貴さんに演奏いただきました。アンコールでは教職員の皆様も演奏に参加いただきました。

感染状況による中止に備えて事前に制作した動画は、せっかくですのでYouTubeで保護者のみに公開しました。これにより当日来場できなかった児童と保護者にも楽しんでいただくことができました。



烏丸中学校PTA



烏丸中学校PTAでは、文化祭当日に「ミニ茶道体験」を主催し、全校生徒を対象にお茶の点て方等を学ぶ事業を行っています。

今年は3年ぶりに実施することができ、生徒たちは様々な感想を言いながら笑顔で体験してくれました。

1、2年生で行った陶芸教室や絵付け体験で制作した、世界一つだけの茶器を使って点てるお茶は、より美味しくいただけたと思います。

全校生徒に経験してもらえるのも、小規模校ならではの。今後も引き続き継続していきたいPTA活動の一つです。

京極幼稚園PTA

京極幼稚園の主なPTA行事のひとつに、夏休みが始まるとすぐに開催される「夕涼み会」があります。コロナ禍前は遊戯室で大太鼓を囲んで盆踊りや、先生や保護者による夜店を出していました。夜店では、わたあめやジュースなどの飲食もあり、フィナーレにみんなの会(おやじの会)による花火も見所で、子どもも大人も楽しめる行事です。

令和2年度は、コロナ禍で室内に大人数が集合することが叶いませんでした。そのため子どもたちにはおみやげのみ手渡す形となり、3年度も前年度同様の対応をとりました。しかし、せめて花火だけは!と先生と保護者の思いをのせて、季節はずれにはなりましたが10月に花火をしました。

そして、4年度は飲食がないものの、ほぼ元通りの形で開催することができました。コロナ禍前の夕涼み会を知っている先生や保護者が少なく、心配な面もありましたが杞憂に終わりました。先生ブースでペットボトルポウリング、みんなの会(おやじの会)で射的、保護者ブースでお面作りとめだかすくい屋台の出店ができました。フィナーレの花火も途中急な雨にも負けず、大成功をおさめました。

今回、「準備のため保護者が集まり作業する」という、当たり前にできていたことができる喜びを感じ、改めて子どもたちのために力を尽くせるPTA活動って素晴らしいなと思いました。楽しそうに遊ぶ子どもたちの笑顔はとてもキラキラしていて、その姿を見るだけでやって良かったなと感じました。行事の内容や形を変えながらも、子どもたちの体験や成長につながる行事が、これからも行えることを切に願っています。



東総合支援学校

東総合支援学校では毎年2回、家庭教育講座を開催していますが、今年度第1回(7/12)は参集人数に制限があったため、Zoomとのハイブリッドで行いました。

第2回(1/19)は参集人数が拡大されたことで、本校卒業生の保護者2名をお招きし「子どもの将来を見据えて」をテーマにした座談会を参集のみで開催しました。事前申込みが40名、当日参加は30名と多く、また学部の違いもほぼ無く、保護者の関心の高さが伺えました。

はじめに、OBからお子さんの卒業後の生活の様子や家族の生活の変化、在校中や成人を迎えるまでしておくことなどをお話いただいた後、OBも含めて全体で2グループに分かれ、座談会に移りました。

今回、初の試みとして、男児の保護者グループと女児の保護者グループに分けたのですが、それぞれの性や特性ならではの困りごとや悩みがたくさん出され、先輩学年から体験談やアドバイスがあり、予定時間を30分オーバーするほど和気あいあいと有意義な座談会になりました。

分散参観や各行事の縮小などで保護者同士が顔を合わせる機会が激減している昨今、横の繋がりもままならなかったのが、今回の企画で縦の繋がりを作るきっかけになってくれたら幸いです。

また、用意した中高ワークスタディ食品加工班のクッキーも大好評でした。



市P連ホームページ続々更新中!!

市P連のホームページでは、市P連からのお知らせをはじめ、各連協の活動記録や各種研修会の配信等を行っています。



保護者に役立つ情報があるはず!ぜひご覧ください!!

京都市 PTA 連絡協議会
ホームページ
<https://kyoto-pta.com/>



広告

春の短期水泳教室

- 第1期 3/25(土)・27(月)・28(火)
- 第2期 4/1(土)・3(月)・4(火)
- 第3期 4/5(水)・6(木)・7(金)

各期とも 受講料: 4,500円(税込)
定員: 先着100名
対象: 新年中以上小学生まで

申込開始: 3/2(木)

詳しくは、当会HP<kyoto-tohsuikai.jp>にて。



大募集!

幼児・小学生コース
たっぷり30分 じっくり60分
体操 + 水泳
みんないっしょに泳ごう

無料体験レッスン
受付中

会員募集中!



京都踏水会 水泳学園
公益財団法人 京都踏水会

京都市左京区聖護院蓮華蔵町33-5(川端丸太町東へ徒歩3分南側入る)

☎075-761-1275

<https://kyoto-tohsuikai.jp>



(一般社団法人)日本スイミングクラブ協会水泳資格認定指定校
厚生労働大臣認定 健康増進施設

安心・便利な送迎バス運行中!
選べる3ルート(若倉上賀茂花園方面)

育学級

、11月に家庭



な特性は多く
講演では、発達
き、生きづらさ
る支援につい
支援について

カンフットボー
(ヘッドコーチ)
り～京大アメ
ーマにお話し
から現在の指
た経緯等につ
でした。「若者
ける力が新し
は必要であり、
気作りは大人
き事」という
ても印象に残

中P連

松原中学校

できることから始めませんか

「ここ色違いにしたら どう?」「センス いいねえ〜」
「こっち手伝って!」「あ、ペンキついてもうた!」

初秋の晴天の下、本当に久々の実働的PTA活動ができました。老朽化して壊れかけていたベンチとテーブルの補修作業。

そうなんです、このような目立たないけどみんなが喜んでくれること。気づいてるけど、だれもやりたがらないこと。「縁の下の力持ち」がPTA活動の大切なところなんじゃないでしょうか。コロナ禍で中学校生活が始まった今年の卒業生たちと同じく私たちPTAメンバーもやりたいのにできない。今は我慢。そんな3年間の中でずっと問いかけて行きついたのは「**やれることからやってみよう!**」でした。

この間、役員会へのZoom導入やホームページの活用などを手始めに標準服のリサイクル企画などを少しずつ進めてきました。

そして、学校行事への保護者の参加制限も徐々に解除され、手始めにやってみたのが今回の企画でした。作業中には部活動の在校生たちも興味津々で寄ってきて「なんかおもしろそう!」「リアルプラトーンや!」などなど。こんな大人たちの姿を見てもらうのも、良い刺激になるのでは!と感じています。

「今まで」のようなイベントや企画にとらわれず、新しいPTA活動を始められる素敵なチャンスだと受け止めて、これからも子どもたちの笑顔のために「**できることから始めていこう!**」と心を新たに取り組んで参ります。



小P連 川岡小学校は創立150周年を迎えました!

明治5年9月24日、川岡小学校は「川島村小学校」として誕生し、今年度創立150周年を迎えました。それにあたり、令和4年9月17日に、第1部「記念式典」並びに第2部「おいわいのつどい」が行われました。第1部では、学校を代表して6年生児童が参列し、内3名の代表が「よろこびのこたば」を立派に述べてくれました。第2部では、全校児童が体育館に集まり、川岡小学校や地域の歴史を題材に、各学年が学んだことを発表してくれました。低学年・中学年は、地域の人との出会い、つながりの中で感じた喜びや温もり、感動を生き生きと表現していました。PTAが贈った貸出用の傘「おもしろやかさ」を取り上げてくれた学年もありました。高学年は、川岡地域がかつてビール麦の一大産地であったことや、山陰街道の要所であったことなど、大人も目から鱗の発表内容でした。お互いの出番を尊重し、真剣に見合い聴き合い学び合う子どもたちが大変立派でした。

この日は、昨年5月17日の航空写真撮影以来の参集でしたが、スローガン「150!! 希望あふれる未来へ～笑顔信じて きずなを信じて～」をいつも大事にしてきたので、心が通うひとときになりました。昨年4月から心一つに歌い続けてきた、川岡小学校創立150周年オリジナルテーマ曲「150!! (いこう)」も、つどいを盛り上げました。



周年記念 特別コラボ学習 “川岡ならではの教育”が実現!!

第1弾 阪急電鉄×川岡小学校 [令和4年9月27日]



駅員さんから色々話を聞き、洗車体験もさせていただきました

第2弾 陸上自衛隊桂駐屯地×川岡小学校 [令和4年10月13日]



子どもたちは目をきらきらと輝かせていました

PTA本部役員も、アンバサダーとしてコラボ学習に参加させていただきました!貴重な体験をありがとうございました!

西京東支部では、川岡小学校の他、松尾小学校、桂小学校が創立150周年を迎えました♪
川岡東小学校は創立40周年を迎えました♪

えんないてん

幼P連

園内展へようこそ!

京都市立幼稚園では、主に12月と1月に各園で園内展が行われています。

園内展では子どもたちが毎日幼稚園で楽しく遊ぶ中で、興味を持った素材から生まれた作品や、体験した様々な出来事から描かれた絵、みんなで力を合わせてつくった製作物が展示されています。

たくさんの作品が飾られたいつもとは違う遊戯室に子どもたちはワクワクです。

自分や友達の作品・写真を見つけて喜んだり、他学年の作品を見て「かわいい」「どうやってつくったの?」と言ったりしながら楽しんでいました。



降園後は園内展を見に来た保護者に自分の作品を紹介する姿がこちらこちらで見られました。「すごいね!」「頑張ってたんだね」と声を掛けられた子どもたちは嬉しそうです。

みんなで育てた植物を使ったリースや楽しかった遠足の絵。子どもたちのパワーがあふれる作品から保護者もたくさんの元気をもらいました。



広告

#三室戸寺梅キャン 新名所 三室戸寺 しだれ梅園 3/31 fri まで

Instagram投稿キャンペーン

#三室戸寺梅キャンのタグを付けて三室戸寺しだれ梅園の写真を投稿して参加しよう!

ご応募いただいた方の中から抽選で

総勢22名様に豪華ホテルグルメプレゼント!

公式 三室戸寺 Instagramにて 随時情報発信中

【お問い合わせ】 三室戸寺しだれ梅園フォトキャンペーン事務局(株式会社関広内) TEL075-212-5221

総P連

近畿地区特別支援学校 知的障害教育校PTA 連合会研修会



総合支援学校8校は全病P連※1・近病P連※2、全知P連※3・近知P連※4、全肢P連※5・近肢P連※6の1つ又は複数に加盟しており、毎年それぞれ研修会があります。

今回はそのうちの1つ、近知P連研修会の報告をしたいと思えます。

11月18日(金)、近畿地区特別支援学校知的障害教育校PTA連合会研修会(滋賀大会)に参加してきました。

午前の講演会では、文科省で施策づくりをされていた田中裕一氏の『自立・就労に向けて周囲の大人がやるべきこと〜誰かに頼って悪いこと?〜』をテーマとしたお話を聞き、学校・福祉・保護者同士・社会とのつながりの大切さを再確認しました。



午後の情報交換では、3校からそれぞれ話題提供され、その1つに【物品交渉】という取組の紹介がありました。

小・中・高各学部5万円の予算で、児童生徒が欲しい物を選び、その必要性をPTA役員の前でプレゼンテーションし、PTA役員に承認されると物品が獲得できるというものでした。欲しい物を考え選ぶ過程、プレゼンテーションのための情報収集、交渉術など各段階に学びや発見があり、年々白熱したやり取りがかわされているとのことでした。

児童生徒・保護者・教員一体となる有意義な取組、参考にしたいです。

- ※1 全病P連：全国病弱虚弱教育学校PTA連合会
- ※2 近病P連：近畿地区病弱虚弱教育学校PTA連合会
- ※3 全知P連：全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会
- ※4 近知P連：近畿地区特別支援学校知的障害教育校PTA連合会
- ※5 全肢P連：全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会
- ※6 近肢P連：近畿地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会

高P連

PTAの学び 人権研修会と家庭教育学級

高P連ではPTAの学びの機会として10月に人権研修会 教育学級を開催しています。

人権研修会

今年の人権研修会では、

京都大学学生総合支援機構の村田 淳 准教授をお招きし、「発達障害の理解と支援〜大学における支援の視点から〜」をテーマにお話しいただきました。発達障害は認知やコミュニケーション、社会性、学習、注意力等の能力に偏りや問題が生じ、現実生活に困難をきたす障害のことを指します。ただ、このように人にも少なからず生じている特性であるともいえます。発達障害に関する現状や動向をふまえた上で、その特性に気づきや困りを理解するとともに、家庭や学校など周囲の人ができてお話を伺いました。70名近くが参加し、発達障害の理解と学びました。



家庭教育学級

今年度の家庭教育学級では、京都大学アメリカ

ン部ギャングスターズ GM(ゼネラルマネージャー)兼HCの三輪 誠司氏をお招きし、「新しい時代の人づくりと組織作り(カンフットボール部ギャングスターズGMの戦略〜)をテーマにお話しいただきました。自身もプレーヤーとして活躍された時代、指導者への変化や、大学の部活動が日本で初めて法人化されてお話しされました。80名以上の参加者があり、大盛況には常識や正しそうな意見に流されず、諦めない、挑戦し続ける時代、その勇気がやるべき言葉がとりました。



北総合支援学校 中央分校が令和6年度に開校します！

総合支援学校の児童生徒数が増加する中、北総合支援学校の分校を下京区の元格致小学校跡地を活用して、令和6年4月に開校するための準備を進めています。

地元である格致学区や北総合支援学校学校運営協議会の御理解も得て、令和4年11月市会に提案した特別支援学校条例の改正議案が12月に可決され、分校の設置が決定しました。校名については、北・東・西・呉竹と、立地や地域を表す校名を冠してきた地域制総合支援学校の伝統を引き継ぐとともに、交通の便がよい京都市の中心部に設置することから、「中央分校」としました。

分校の通学区域は、中京区及び下京区の中学校区です。分校では、基本的に本校に準じた教育活動を行うとともに、子どもたちの支援体制についてもしっかりと引継ぎを行って

いきたいと考えております。

京都市におけるこれまでの総合育成支援教育の教育実践を活かしながら、地域の皆様との協働のもと、充実した教育活動を行っていただくことができるよう、取り組んでまいります。



完成イメージ(南側から鳥瞰図)

開校に向けた進捗をお知らせする分校ニュースや分校の概要に関するリーフレットをホームページで公開いただけます。



問合せ先 京都市教育委員会事務局指導部 北総合支援学校分校開設準備室 TEL.075-352-2285

京都市小学校PTA連絡協議会 全市研修会 収録を行いました！



小P連では、子どもたちの健全な育成を目指し、PTAの望ましいあり方を考えるとともに、現在の学校教育や子どもたちを取り巻く課題について認識を深めるため、全市役員向けの研修会を例年開催しております。(令和2年度から、動画配信)

今年度の研修テーマは、『教えてGIGAスクール構想 2年目を終えて』～保護者が支援できること 注意すること～です。子どもの成長を支える保護者として知っておくべき内容を研修で身につけることを目的としています。昨年度に引き続き、京都市総合教育センター指導室の前田穂主任指導主事を講師にお招きし、2月13日に、小P連役員と小P連研修委員会のメンバーに人数を限定し、京都市総合教育センターにて収録を行いました。市P連HPにて後日配信予定です。お時間のある時には是非ご視聴ください！



小P連はくくみ委員会&中P連親まなび委員会 全市交流会を開催！



小P連はくくみ委員会

2月8日に、若くしてたくさんの保育園を運営されている吉村直記先生を講師としてお迎えし、「どうせならもっと上手に叱って欲しくない?」～子どもの目線から親(保護者)の言動は、どのように見えているのか、どのように感じているのかを探る～をテーマに全市交流会を開催いたしました。子ども目線で大人の言葉がどのように伝わっているのか、子どもに行動を改めてもらうために声をかける時のポイント等をお話しいただきました。

今回、3年ぶりに対面での開催、またワークシートの作成や参加者同士の意見交換の場もあり、会場はとても盛り上がりました。



中P連親まなび委員会

2月16日、生徒指導課の坂本竜太郎子ども支援専門官・副主任指導主事を講師にお招きし、「思春期の子育て～学校に行きにくい子どもたちの理解と支援～」をテーマに講演していただきました。

今回、お話ししていただいたことをヒントに、今後も試行錯誤しながら親子のコミュニケーションをとっていききたいと思います。



小P連はくくみ委員会、中P連親まなび委員会の全市交流会の様子は、市P連ホームページにもアップされる予定です。ぜひご覧ください！

京都市PTAで検索！ URL https://kyoto-pta.com/



広告

ひと夏の思い出づくりに！



アメリカ教育非営利団体主催

in Kyoto アメリカ高校生サマープログラム ホストファミリー募集

¥0でできるお子様の英語教育！



教育非営利団体のプログラムに参加する高校生とご自宅で国際交流しませんか？

受入期間 ① 2023年 6月11日～7月8日

② 2023年 7月9日～8月5日

(※最短2週間～受入可能です)

募集地域 京都市中心部まで1時間圏内にお住まいの方 ※受入期間中謝礼金あり (例)1室2名のお受入の場合 108,000円(27泊の場合)

募集ファミリー数 120 家庭

株式会社ネクステージ ホームステイインジャパン

06-6303-0112 (平日10:00-18:00) ope-osaka@homestay-in-japan.com

※詳細はこちらから



京都市PTA連絡協議会

令和5年度PTA子ども保険のご案内

京都市PTA連絡協議会では、大切なお子さまが安心して学校生活を送っていただくための一助として、「子ども総合補償制度」(通称:PTA子ども保険)をご案内させていただいております。

当制度は、授業中や課外活動中、通学途上および放課後の時間などを含めて24時間365日、大切なお子さまのご入学以降に想定されるさまざまな危険に対する備えとして設けた補償制度です。

また、令和5年度から学校貸与端末の盗難、破損だけではなく、置き忘れ、置き引き(紛失)まで対応※した内容となりました。さらにSNS、ネット、対人トラブルに備えたプランもあります。

ご家庭で現在加入されている保険の横に並べていただいて、ぜひ本保険への加入をご検討ください。

※法律上の損害賠償責任を負った場合に限りです。

ヘルメットをかぶろう!!



動画でわかる補償内容はこちら!



京都市PTA連絡協議会

2 個人賠償責任補償

示談交渉サービス付き ご家族全員が対象

自転車事故でお子さまが加害者になってしまった場合や、誤って他人のものを壊してしまった、他人にケガをさせてしまった場合の損害賠償を補償します。



小学5年男子児童の自転車衝突で母親に約9,520万円の賠償命令(神戸地裁判決)

オンラインでもお申込みいただけます。



- 第一次締切日:3月31日金
- 第二次締切日:4月21日金

幼・小・中・小中・高・総(高) 総(小・中)

この保険は各ご家庭から直接お申込みいただくものです。保険の内容等のお問合せについては学校等ではなく下記までお願いします。

京都府保険代理業協同組合

京都府「損害保険に関する連携・協力についての包括連携協定」を締結しています。

0120-670-022

〒602-8144 京都市上京区丸太町通黒門東入る薫屋町536-1 元待賢小学校3階

※お電話の際は、「京都市PTA連絡協議会の保険」のお問い合わせであることをお伝えください。(5-230408 202402)

京都市教育委員会と各連協との教育懇談会



こんなことを聞きました!! ※一部抜粋

幼P連

令和4年11月29日(火) 10:00~11:40 @京都市総合教育センター

- ・3年保育の実現に向けて
- ・設備について



小P連

令和4年12月12日(日) 14:00~16:00 @京都アスニー

- ・京都市の不登校対策について
- ・GIGAスクール構想(充実期)について
- ・教職員の人材確保について

中P連

令和4年10月26日(水) 14:00~16:00 @京都アスニー

- ・ICT推進・GIGA端末活用について
- ・コロナによる生徒への影響とその対応について
- ・部活動について ・給食について
- ・不登校について
- ・校則の見直しについて



各連協では、毎年、PTA会員の声を教育委員会に直接届ける機会として、教育懇談会を実施しています。校種ごとの懇談会実施後には、各連協の懇談会を踏まえて市P連と教育委員会との教育懇談会も行っています。

昨年10月から12月に、校種ごとの懇談会を開催しましたので、その様子をご紹介します。



高P連

令和4年11月25日(金) 14:00~16:00 @京都アスニー

- ・PTAが行うことができる学校施設整備や学習支援について
- ・不登校やひきこもり生徒への対応や支援に重点を置き、保護者としてできること、PTAとしてできること、学校がPTAに望むこと、教育委員会がPTAに望むことについて



総P連

令和4年11月29日(火) 14:00~16:00 @京都市総合教育センター

- ・学校施設の老朽化対策や医療的ケアが必要な児童生徒の支援体制等、教育環境の改善整備について
- ・人材の確保及び専門性の育成のための学校支援、専門家の常勤配置について
- ・医療的ケアの一層の充実、看護師配置の更なる充実について
- ・前籍校との積極的な交流及び共同学習の充実、他校種への啓発について

3月・4月 地域力アップキャンペーン月間

京都市では、引っ越しの多い3月・4月を地域力アップキャンペーン月間と位置付け、地域と行政との連携のもと、自治会・町内会への加入促進をはじめ、地域力の向上に向けて取り組んでいます。



様々な地域活動の中で子どもたちは育まれています。自治会・町内会に加入して地域活動に参加しましょう!

- 子どもの見守り活動
- 学区民体育祭
- 地蔵盆
- 防災・防犯の取組 など...

新たにPTAに加入される新入園児・新入生の保護者の方にも、地域活動に参加していただけるよう、お声がけをお願いします。

自治会・町内会や地域活動の問合せ 京都市文化市民局地域自治推進室内 地域コミュニティサポートセンター TEL:222-3098 FAX:222-3042 Eメール:chiikizukuri@city.kyoto.lg.jp

京都府警察よりお知らせ

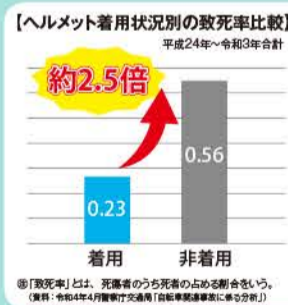
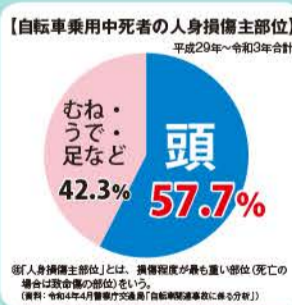
令和5年4月1日施行

全ての年齢層に対する自転車乗用時のヘルメット着用の努力義務化

道路交通法の一部改正(令和4年4月27日公布)

- ★自転車事故で亡くなられた人の半数以上が頭部にけがをしています。
- ★ヘルメット非着用時の致死率は着用時と比べ約2.5倍と高くなります。

大人も子どももヘルメットをかぶろう!



ヘルメットは正しく着用できていますか?



- ✓ヘルメットはななめにならないよう深くかぶろう!
- ✓あごひもをしっかり締める!

広告

らくわ健康教室

家族みんなの健康をサポートします

夢、そして誇り。この街で... 洛和会ヘルスケアシステム®

考える人のポーズで便秘解消!

医師が教える便秘の仕組み

YouTube 最新の動画はこちら

らくわ健康教室

お問い合わせ先: TEL:075(594)8488 らくわ健康教室事務局(洛和会企画広報部門)